青山義明
自民党市議団・無所属の会

国道473号について

問 **国道473号の、早期のルート決定が必要と思うが、本市の認識について伺う。**

答 本市としても、国道473号整備促進協議会や蒲郡市総合要望において、引き続き愛知県に要望していく。

随意契約について

問 **職員の契約規則に関する周知徹底や研修について伺う。**

答 豊橋市の契約事務における不適正な事務処理の事案を受け、部長会や予算編成事務等説明会を通じた注意喚起を行い、庁内電子掲示板にて周知徹底を図った。今後は随意契約ガイドライン等のマニュアルの見直しを行い、全庁的な研修に取り組みたいと考える。

蒲郡市民病院の随意契約について

問 **高額な医療機器の購入において、プロポーザル方式をどのように実施したか伺う。**

答 令和5年2月に設置したMRI装置の場合、4年8月に放射線科医師など15名からなる蒲郡市民病院MRI装置選定委員会を設置した。主要4メーカーのプレゼンテーションを実施したほか、専門的な項目を含め多面的に評価した。9月21日の第3回選定委員会で、候補機種が稼働している病院の視察等を行い最終判断に至った。

竹内滋泰
市政クラブ

令和8年度予算編成について

問 **市長の基本的な令和8年度予算編成方針を伺う。**

答 物価高騰や災害リスクなど住民生活に直結する課題が深刻化し、また、本市の財政状況は硬直化が進んでいるため、スクラップ・アンド・ビルドを徹底していく必要があると考えている。

予算編成の基本方針として、「市民と一緒に未来の蒲郡を創る7の取組により、〝誰一人取り残さない〟蒲郡の実現を目指す」を掲げ、取り組んでいる。

いじめ防止への対応について

問 **本市のいじめの認知件数とその傾向について伺う。**

答 6年度の学年別の件数は、小学1年生38件、2年生42件、3年生39件、4年生40件、5年生52件、6年生34件、中学1年生30件、2年生25件、3年生6件である。直近3年間の件数を比較すると小学5年生で認知件数が多く、中学3年生が減少傾向にある。

問 **いじめの早期発見・対応のための学校現場での取組を伺う。**

答 各学校は、定期的ないじめアンケート、教育相談を行い、未然防止、早期発見等ができるよう対応している。また、学級担任等が一人で抱え込まないよう、学校全体でチームとして対応している。

尾崎広道
自由クラブ

令和7年10月に倉舞港で行った訓練について

問 **国交省が、海上輸送による支援物資搬送等の訓練を行った。主な参加者を伺う。**

答 蒲郡市、中部地方整備局、県三河港務所、西浦温泉旅館協同組合が参加し、西浦町総代会が見学した。

問 **ドローンを使った訓練の目的は。**

答 業務艇の着岸に先立ち、港湾施設の被災状況等の把握をした。加えて映像を共有しながら市と国との連絡体制の検証を実施した。

道路標示「停止禁止部分」について

問 **形原町御嶽交差点の西浦側にある停止禁止部分の設置理由は。**

答 県公安委員会より、御嶽交差点方面から進む車両の視認確保のため、昭和58年2月に設置したと聞いている。

問 **体育センター前の道と図書館前の道が交わる交差点手前の三差路に、消えかかって見えにくい停止禁止部分がある。廃止されているのか。**

答 県公安委員会より、現在も廃止はされていないと聞いている。

市有地土地境界について

問 **形原眺海園の敷地は市の土地だが、施設建設時に南側との境界確定がされていなかったと認識している。現状について伺う。**

答 一部が境界確定に至らず、現在も同様。

停止禁止部分